



# 2020年度 第1四半期 決算説明資料

Sapporo Group Business Results Presentation  
for the Three Months Ended March 31, 2020

2020年5月14日

URL <https://www.sapporoholdings.jp>

1. 決算概要	・・・ P3~P18
2. 業績予想修正	・・・ P19~P20
3. 参考資料	・・・ P21~P33

# 決算概要 Business Results

## 新型コロナウイルス感染症拡大の影響 COVID-19

### ● 当社グループの対応方針と取り組み

<https://www.sapporoholdings.jp/announce/dit/?id=8643>

- ・お客様への供給責任を果たすべく、国内外における各事業拠点で生産・物流業務を継続
- ・感染拡大防止・リスク低減のため、従業員は原則テレワーク、出張・渡航禁止
- ・支援物資の提供や寄付活動などによる地域社会との連携・協力

### ● 2020年度 第1四半期決算への影響

当四半期の売上収益・事業利益への影響額、及び主な要因は以下の通り

(億円)	売上収益への 影響額	事業利益への 影響額	主な要因
グループ全体	▲50	▲20	
日本アジア酒類	▲34	▲12	サッポロビール社にて、瓶・樽ビール等、業務用ビールの売上が減少。
外食	▲13	▲7	サッポロライオン社にて、銀座ライオンなど外食店舗の売上が減少。

※食品飲料事業・不動産事業への影響は現時点では軽微だが、自販機・カフェドクリエなどの外食店舗は不振。

### ● 2020年度 通期業績予想（詳細はP20参照）

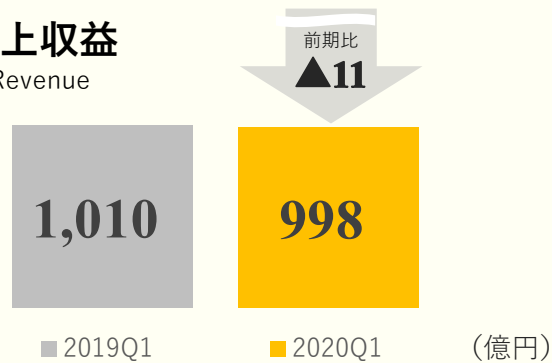
2020年12月期の連結業績予想については、現時点で新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に算出することが困難なことから、株主及び投資家の皆様に公正で信頼性のある情報を開示できないため見直すこととし記載しておりません。なお、合理的に算出可能となった時点で速やかに開示致します。

	(億円)	2019	2020	増減 (額/率)	
		1Q実績	1Q実績		
売上収益		1,010	998	▲11	▲1.1%
売上収益 (酒税抜き)		774	771	▲3	▲0.3%
海外売上収益		162	152	▲9	▲5.8%
EBITDA		2	▲1	▲3	-
事業利益		▲58	▲62	▲4	-
事業利益率		▲5.7%	▲6.2%	-	-
営業利益		▲41	▲61	▲19	-
親会社の所有者に帰属する当期利益		▲36	▲46	▲11	-
D/Eレシオ ※Net		1.3倍	1.4倍	-	-

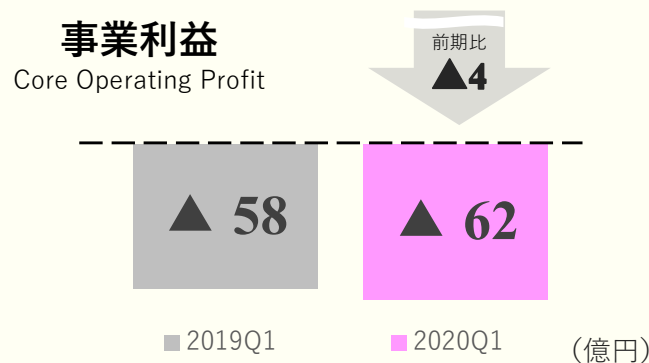
各指標の算出において、金融負債残高にはリース負債の残高は含んでおりません。

● 食品飲料事業は増収増益を確保し、不動産事業は底堅く推移も  
 コロナ影響が早期に現れた酒類事業は採算が悪化、全体でも減収減益

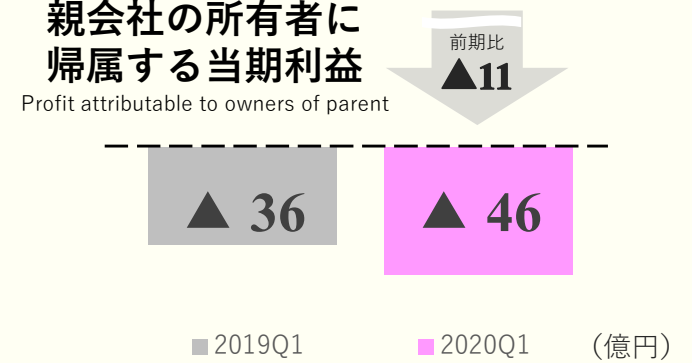
売上収益  
Revenue



事業利益  
Core Operating Profit



親会社の所有者に  
 帰属する当期利益  
 Profit attributable to owners of parent



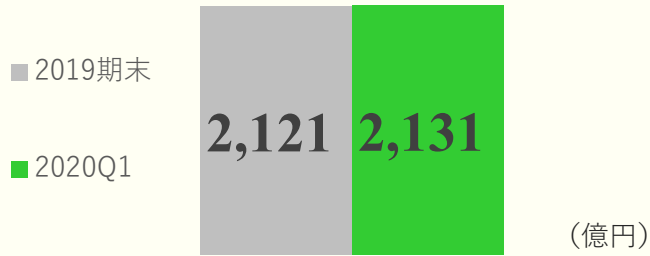
- 酒類事業：新ジャンルが牽引し国内ビール類合計の売上数量は前期超えも、業務用ビール、RTD、外食が振るわず減収
- 食品飲料事業：外食や自販機、業務用商品が苦戦も、レモン飲料が牽引し飲料の売上数量は前期超え、食品も好調、ヤスマ社連結による増収効果も通年寄与し、増収

- 酒類事業：業務用ビール、外食事業の不振で減益
- 食品飲料事業：増収、及びコスト削減効果で増益

- 前期は不動産売却益が発生

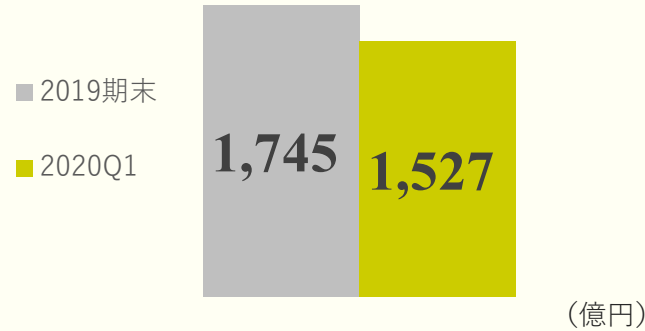
# ハイライト Results Highlight

## 金融負債残高 Balance of Net debt

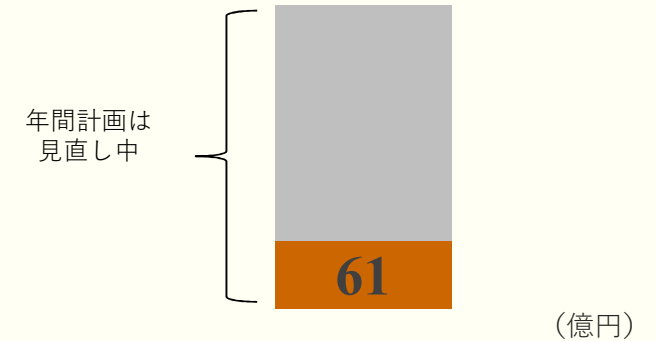


**D/Eレシオ**  
D/E ratio (Net) **1.4倍** 前年同期比 **+0.1倍**

## 資本 Equity



## 設備投資 (支払ベース) Capital investment



## グループ経営基盤の変革 Transformation of the Group management platform



### <1~3月>

- 監査等委員会設置会社への移行によるガバナンス強化&ホールディングスのスリム化により、シンプルで筋肉質な本社に  
<https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8611>
- サッポログループ各社が「健康経営優良法人2020 大規模法人部門」に認定 <https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8602>
- サッポロウエルネスラボ「スイッチ乳酸菌」発売  
<https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8609>

## グループトピックス Group Topics

### <1~3月>

- 「サッポロビール 道産子感謝DAY」 ☆「札幌麦酒祭り」売上寄付  
<https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8563>
- 福島県とサッポロホールディングス株式会社、サッポロビール株式会社との包括連携協定締結 <https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8564>

## セグメント別 売上収益 Revenue



(億円)	2019 1Q実績	2020 1Q実績	増減	増減率
売上収益	1,010	998	▲11	▲1.1%
酒類事業	663	634	▲30	▲4.5%
日本・アジア	500	487	▲13	▲2.6%
北米	103	102	▲1	▲1.4%
外食	61	45	▲15	▲25.5%
食品飲料事業	285	303	▲18	6.5%
不動産事業	61	61	▲0	▲0.2%
その他	0	0	0	18.9%

→ 🔍 次ページで要因解説

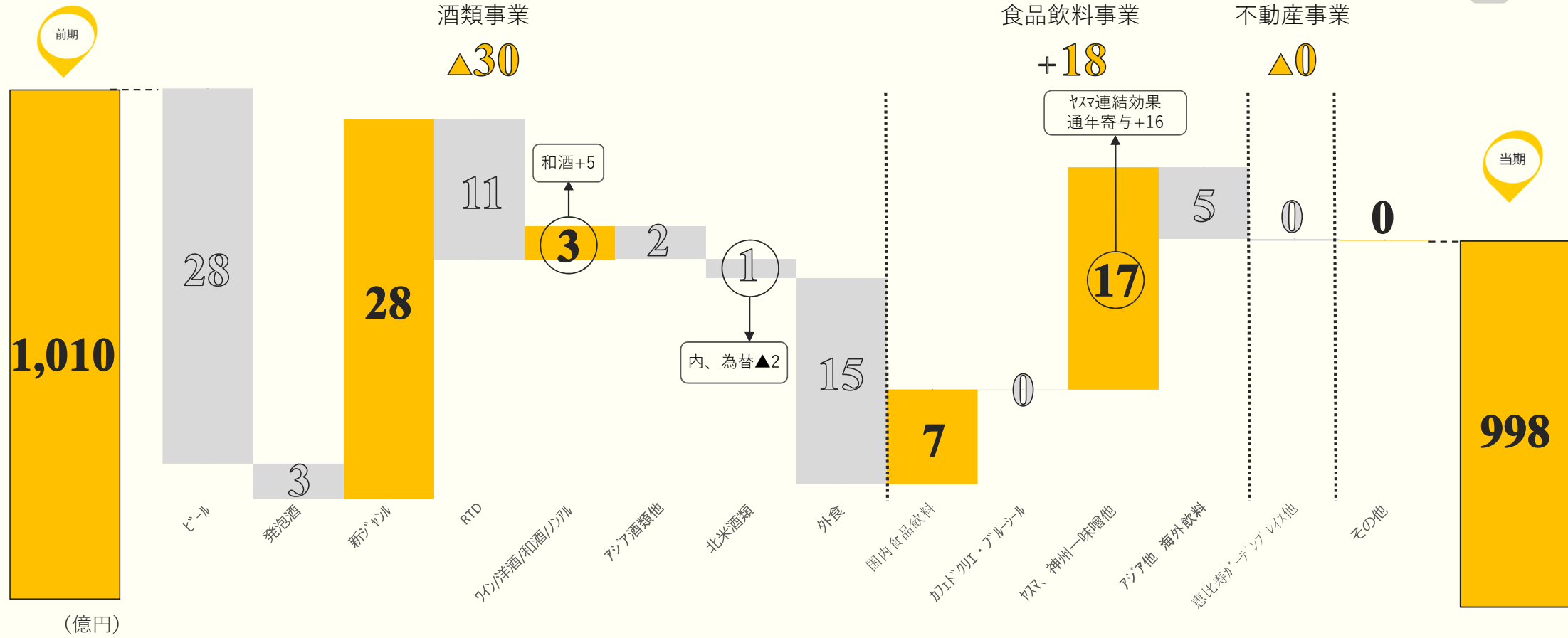


# 売上収益 増減の主な要因 Main Factors Contributing to Changes in Revenue



■ = 増加  
■ = 減少

🔍 新ジャンル伸張、ヤスマ社の連結が貢献も、ビール、RTD、外食が振るわず、前期比▲11億円



# セグメント別 事業利益 Core Operating Profit



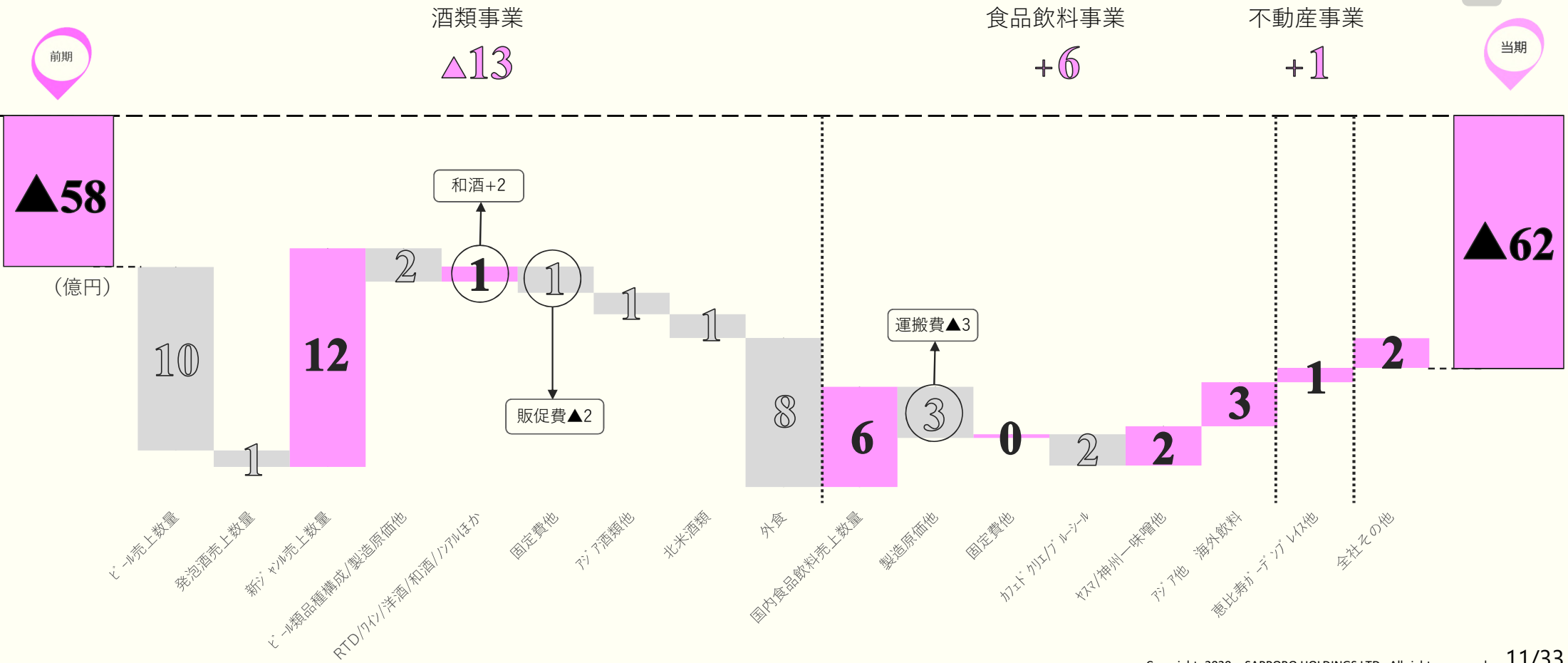
(億円)	2019 1Q実績	2020 1Q実績	増減	増減率
事業利益	▲58	▲62	▲4	-
酒類事業	▲34	▲46	▲13	-
日本・アジア	▲25	▲28	▲3	-
北米	▲5	▲6	▲1	-
外食	▲3	▲12	▲8	-
食品飲料事業	▲20	▲14	▲6	-
不動産事業	11	12	1	7.3%
その他・全社	▲15	▲14	▲2	-

→ 🔍 次ページで要因解説

# 事業利益 増減の主な要因 Main Factors Contributing to Changes in Core Operating Profit

■ = 増加  
■ = 減少  
当期

🔍 **新ジャンル好調、食品飲料事業増益も、ビールの売上数量減、外食事業の不振により、前期比▲4億円**



## 親会社の所有者に帰属する当期利益 Profit attributable to owners of parent



(億円)	2019 1Q実績	主な内訳	2020 1Q実績	主な内訳
事業利益	▲58		▲62	
その他の営業収入	27	恵比寿スクエア売却益+19	4	
その他の営業費用	11		2	
営業利益	▲41		▲61	
税引前利益	▲45		▲63	
法人税等	▲9		▲16	
当期利益	▲38	うち非継続事業の損失▲1	▲47	
非支配株主損益	▲2		▲1	
親会社の所有に帰属する 当期利益	▲36		▲46	

国内ビール類合計の売上数量は前期超えも、コロナ影響で減収減益

<p><b>Positive</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 「黒ラベル（缶）」が引き続き好調</li> <li>➢ 新商品の「GOLD STAR」が好調</li> <li>➢ 北米のサッポロプレミアムの売上数量が前期超え</li> </ul>	<p><b>&lt;今後の取り組み&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 家庭用市場への取り組み強化</li> <li>➢ 外食事業における不振店対応</li> <li>➢ 固定費、設備投資、販促費コントロールによる利益確保</li> <li>➢ 製造、需給、物流体制の整備による欠品・廃棄リスク等対応</li> </ul>
<p><b>Negative</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 業務用ビール、及びRTDの売上数量減</li> <li>➢ 銀座ライオンはじめ外食店舗が苦戦</li> </ul>	

黒ラベルブランド（缶）好調 「GOLD STAR」の貢献で新ジャンル好調

黒ラベルブランド（缶）  
売上数量



前期比**114%**

新ジャンル売上数量



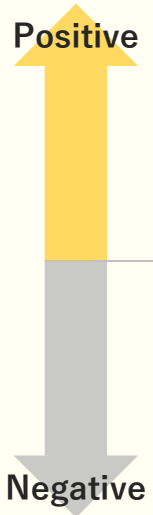
前期比**135%**



<トピックス>

- 2020年 サッポロビール 事業方針  
[https://www.sapporobeer.jp/news\\_release/0000011762/](https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000011762/)
- 「GOLD STAR」売上100万ケース突破  
[https://www.sapporobeer.jp/news\\_release/0000011879/](https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000011879/)
- 「北海道 奇跡の麦 きたのほし」限定発売（5/12発売）  
[https://www.sapporobeer.jp/news\\_release/0000011908/](https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000011908/)

● コロナ影響で苦戦も、飲料・食品ともに売上数量は前期を上回り、増収増益を確保



- ▶ 「キレートレモン」が引き続き好調
  - ▶ 通年商品として再販した「LEMON MADE」も好調
  - ▶ 巣籠りの影響で食品の売上数量は前期超え
  - ▶ 大豆チルド事業は引き続き事業規模を拡大
- 
- ▶ 自販機及び業務用商品の売上数量減
  - ▶ カフェ・ド・クリエはじめ外食店舗が苦戦

<今後の取り組み>

- ▶ 家庭用市場への取り組み強化
- ▶ 自販機事業における不採算ロケからの撤退
- ▶ 食品分野での更なる成長
- ▶ 固定費、設備投資、販促費コントロールによる利益確保
- ▶ 製造、需給、物流体制の整備による欠品・廃棄リスク等対応

● レモン関連商品、及び食品全般が好調

レモン飲料  
売上数量



前期比**148%**

レモン食品  
売上数量



前期比**105%**

スープ  
売上数量



前期比**106%**

大豆チルド  
売上数量

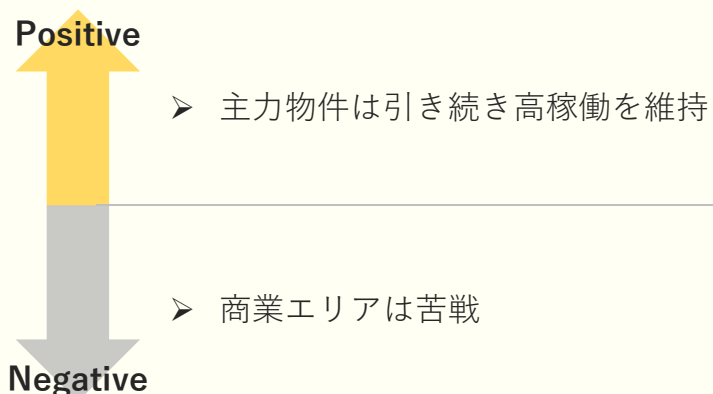


前期比**159%**

<トピックス>

- ▶ 「LEMON MADE」売上の一部を小児がん支援に寄付  
[https://www.pokkasapporo-fb.jp/company/news/release/200124\\_01.html](https://www.pokkasapporo-fb.jp/company/news/release/200124_01.html)

▶ 主力物件は引き続き高稼働を維持し、底堅く推移



<今後の取り組み>

- ▶ 固定費、設備投資、販促費コントロールによる利益確保

<トピックス>

- ▶ 「Ebisu Sustainable City Business Contest」最終審査会  
／ピッチコンテストグランプリ決定リリース  
[https://www.sapporo-re.jp/pdf/sapporore/store/storage/cname\\_20200115093425.pdf](https://www.sapporo-re.jp/pdf/sapporore/store/storage/cname_20200115093425.pdf)

▶ グループ経営計画2024の達成に向け、「シンプルでコンパクトな企業構造の確立」を着実に推進

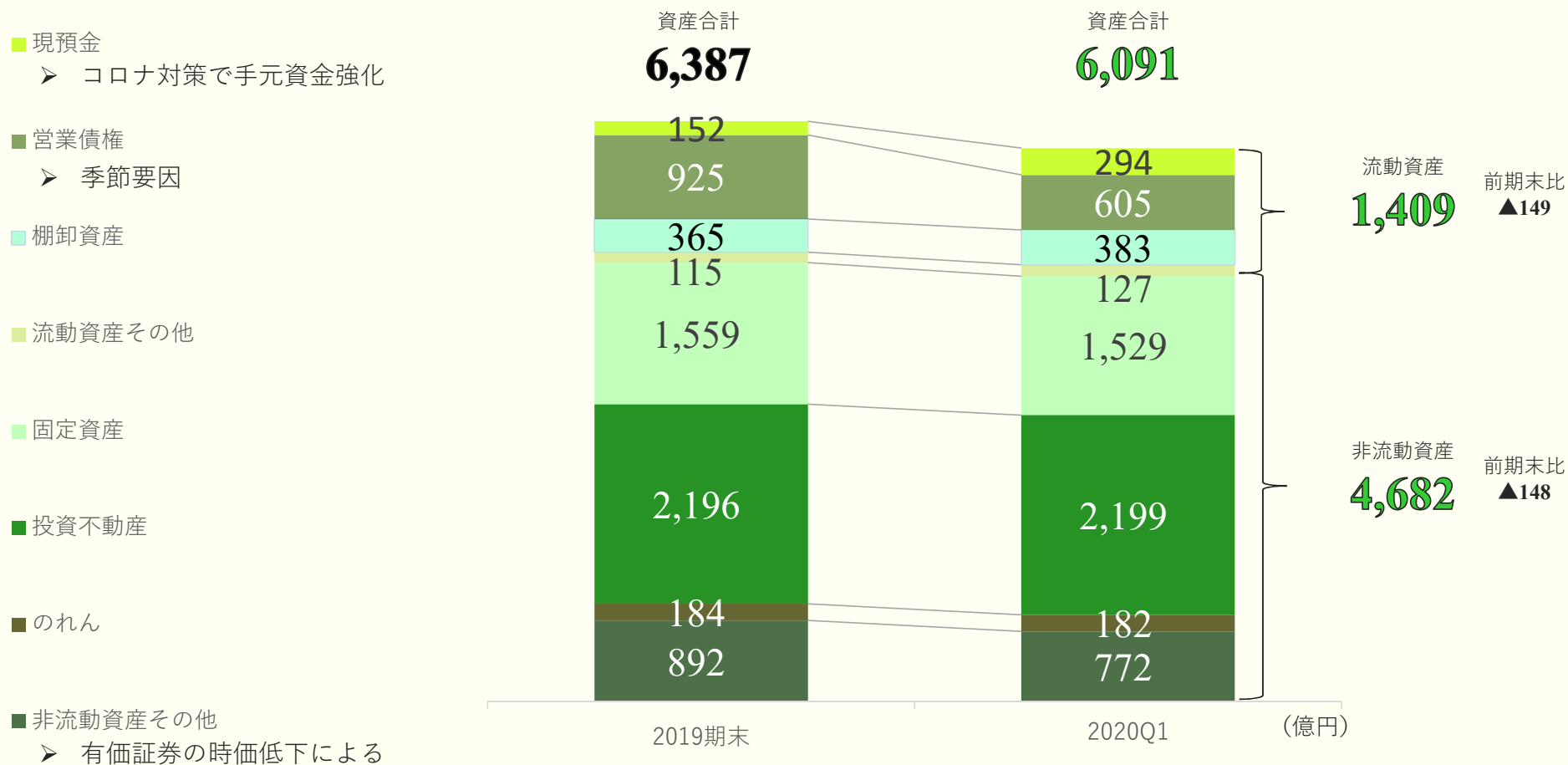
<ポイント>

- ▶ 組織改定によりサッポロホールディングスの人員を3分の1にスリム化、シンプルで筋肉質な本社に

<今後の取り組み>

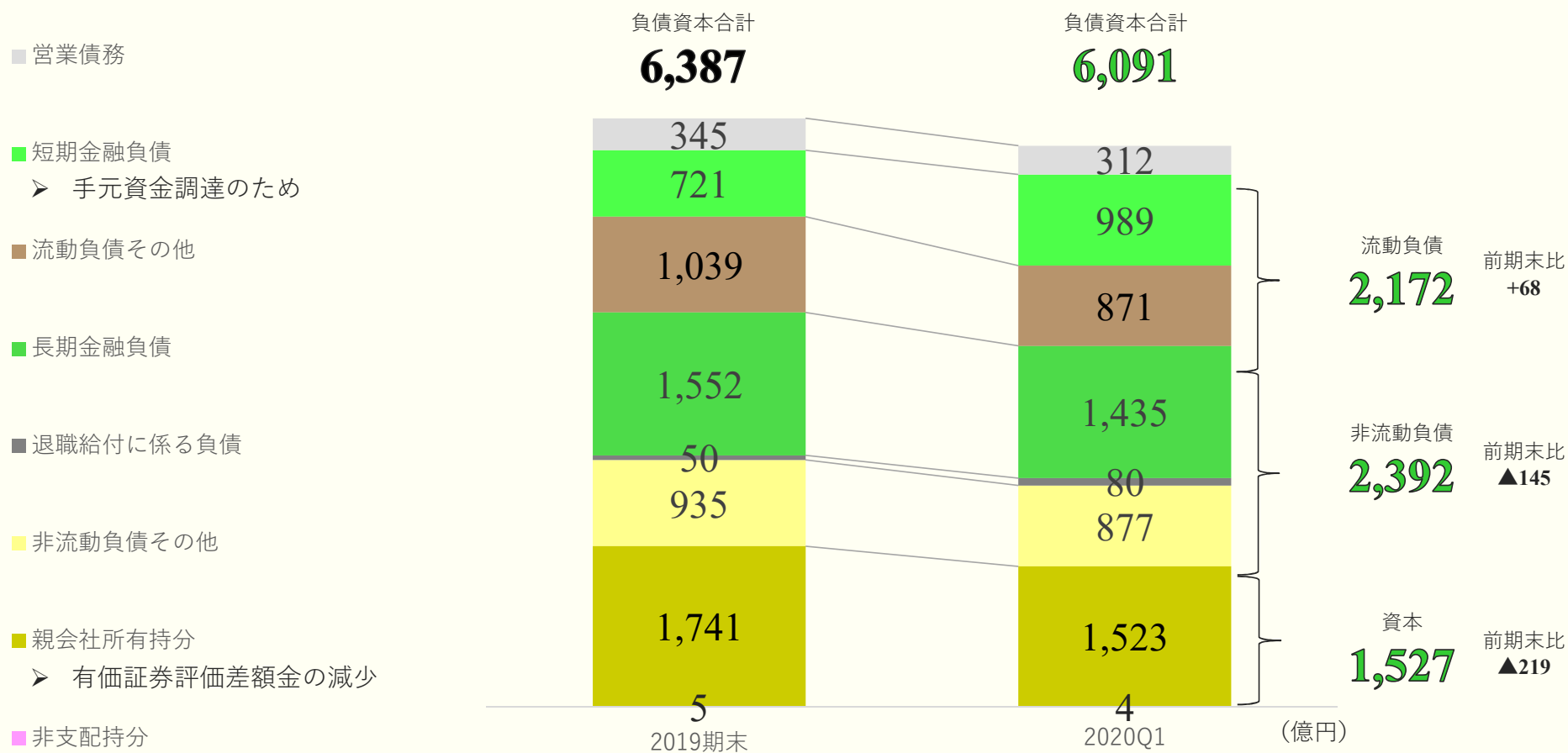
- ▶ BPR推進による業務効率化、テレワークの活用などにより、更なる働き方改革を推進

● 資産合計は前期末対比で▲296億円





● 負債合計は前期末対比で▲78億円の減少、資本合計は▲219億円

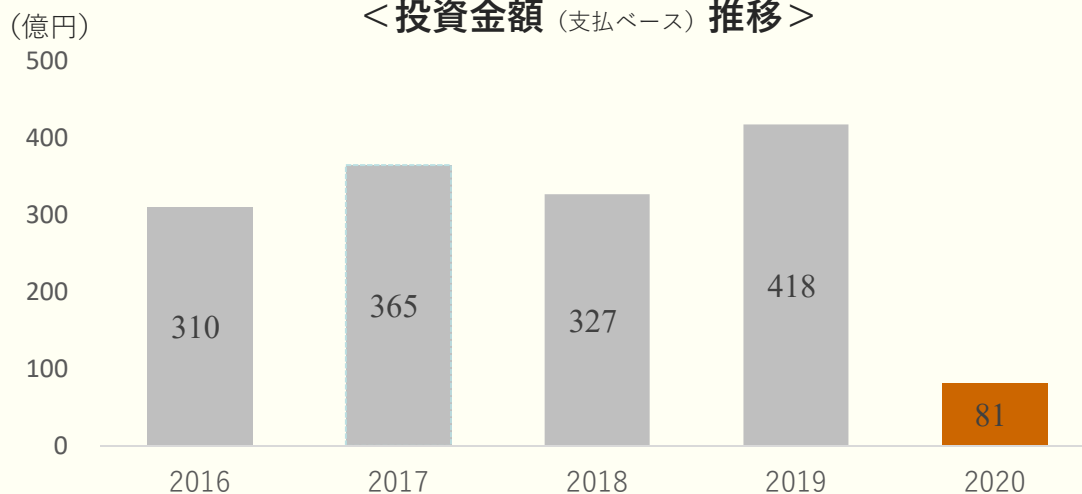


▶ 投資金額（支払ベース）は**81**億円

<連結キャッシュフロー計算書>

(億円)	2019 1Q実績	2020 1Q実績	増減	増減率
営業活動によるCF	48	112	64	132.2%
投資活動によるCF	26	▲71	▲97	-
フリーCF	75	42	▲33	▲44.1%
財務活動によるCF	▲52	102	154	-

<投資金額（支払ベース）推移>



<投資金額 (①+②+③)> **81** 億円

① 設備投資（支払ベース）：**61** 億円

（有形固定資産・無形固定資産・投資不動産）

<主な内訳>

- ・『酒』『食』『飲』関連：**27**億円  
サッポロビール社 工場関連：8億円  
ポッカサッポロ社 工場関連：6億円  
スリーマン社 工場関連：6億円

- ・投資不動産：**27**億円

- ・全社ほか：**7**億円

② リース料：**9**億円

（飲食店舗の家賃にかかるリース料除く）

③ その他投資：**11**億円

（長期前払費用・投資有価証券ほか）

# 業績予想修正 Revision of Consolidated Earnings Forecasts

**● 2020年度 通期業績予想**

新型コロナウイルス感染症拡大により、3月以降、当社グループの事業は影響を受けております。各自治体による外出自粛要請の発令後、巣ごもり消費により売上が伸びている分野がある一方で、業務用商品の売上が減少しております。更に、4月の緊急事態宣言を受けた各自治体による休業要請により、酒類事業および食品飲料事業に含まれる外食の店舗では臨時休業や営業短縮が発生しております。

当社グループでは、従業員の健康と安全を最優先し、在宅勤務の徹底を行い、外出の自粛や3つの密の回避などの業務以外の行動を含めた感染拡大防止への取り組みを行っております。そして、酒類・食品飲料メーカーとして、お客様への供給責任を果たすために、従業員の安全確保と感染防止のあらゆる手を打ちながら、ビール類をはじめとする酒類、飲料水、スープ及びレモン食品等の生産と供給を継続しております。

現時点では感染拡大の収束時期や緊急事態宣言の解除時期、そして解除対象自治体を予測することは困難な状況にあり、不透明な経営環境が続くことが予想されます。このような状況の中、合理的な業績予想を示すことは非常に困難なことから、2020年12月期の連結業績予想については未定とし、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

なお、配当については従来予想を維持していく方針です。

# 参考資料 Appendix

## Appendix：売上数量・金額データ

### < 売上数量 > (万函/大瓶換算)

国内ビール類 売上数量 (※1)	2019Q1	2020Q1	前期比
サッポロ生ビール黒ラベル計	-	-	95.3%
エビス計	-	-	80.1%
①ビール計	-	-	90.6%
②発泡酒計	-	-	84.4%
③新ジャンル計	-	-	135.4%
国内ビール類 合計 (①+②+③)	-	-	103.3%
(参考) ビールテイスト飲料	14	11	78.6%
海外ビール類 売上数量	2019Q1	2020Q1	前期比
海外ブランド (※2)	279	277	99.3%
サッポロブランド	84	87	103.6%
④北米計	362	364	100.3%
サッポロブランド	58	34	59.7%
⑤その他地域計	58	34	59.7%
海外ビール類 合計 (④+⑤)	420	398	94.7%

### < 売上金額 > (億円)

国内ビール類 売上金額	2019Q1	2020Q1	前期比
ビール	303	275	90.7%
発泡酒	17	14	84.4%
新ジャンル	80	109	135.4%
小計	401	398	99.4%
リベート等控除	▲ 22	▲ 24	-
合計	378	375	99.1%
国内その他酒類 売上金額	2019Q1	2020Q1	前期比
国産ワイン	9	9	98.3%
輸入ワイン	16	15	96.1%
ワイン計	26	24	93.2%
スピリッツ計 (RTD・洋酒・焼酎)	87	83	95.7%
小計	114	107	94.3%
リベート等控除	▲ 23	▲ 20	-
合計	91	88	96.5%
食品飲料 売上金額 (※3)	2019Q1	2020Q1	前期比
飲料水	131	137	104.5%
食品 (レモン・スープ・大豆チルド)	67	71	106.7%

※1：ビール酒税組合での合意により、国内ビール類の売上数量実績は、第2四半期及び第4四半期のみ開示しております。

※2：スリーマン社、アンカー社を含む。

※3：ポッカサッポロフード&ビバレッジ単体 国内売上のみ。

## Appendix：酒類事業（国内）データ



### <国内ビール類 ジャンル別 売上数量 前期比>

(1~3月累計)  
【ビール類 合計】 前期比**103%**

- ✓ ビール : 前期比**91%**
- ✓ 発泡酒 : 前期比**84%**
- ✓ 新ジャンル : 前期比**135%**

### <国内主要ブランド 売上数量 前期比>

- ✓ 黒ラベルブランド  
前期比**95%**  
(缶：前期比**114%**)



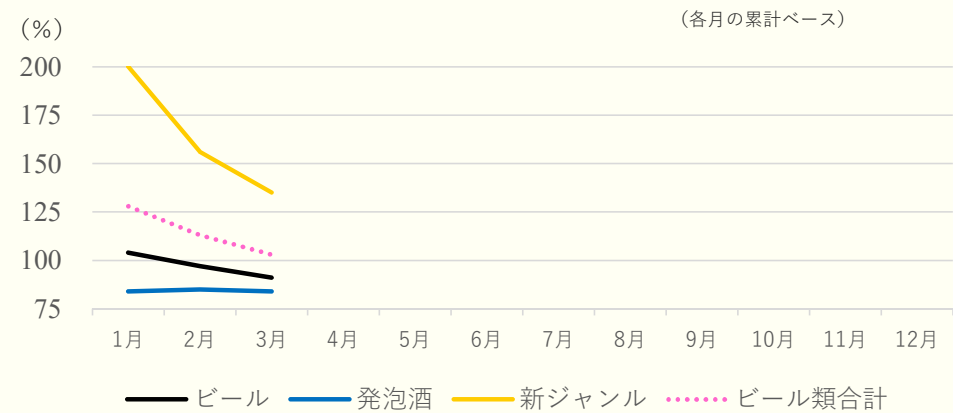
- ✓ エビスブランド  
前期比**80%**



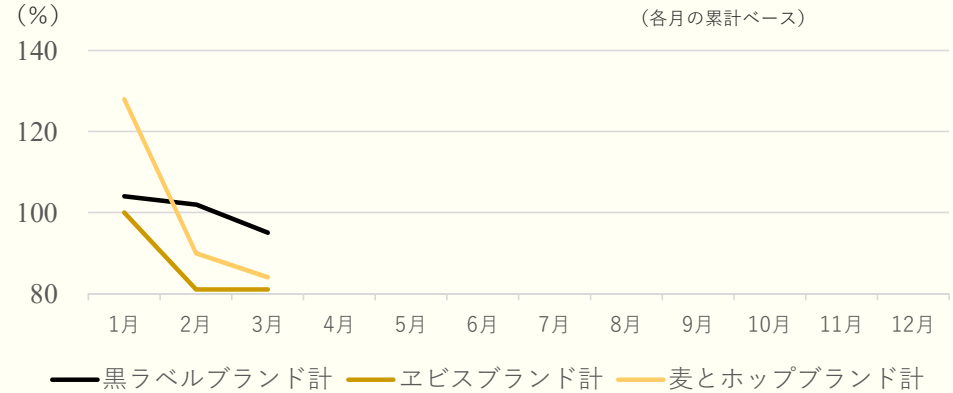
- ✓ 麦とホップブランド  
前期比**84%**



### <国内ビール類 ジャンル別 売上数量 前期比 推移>



### <国内主要ブランド 売上数量 前期比 推移>



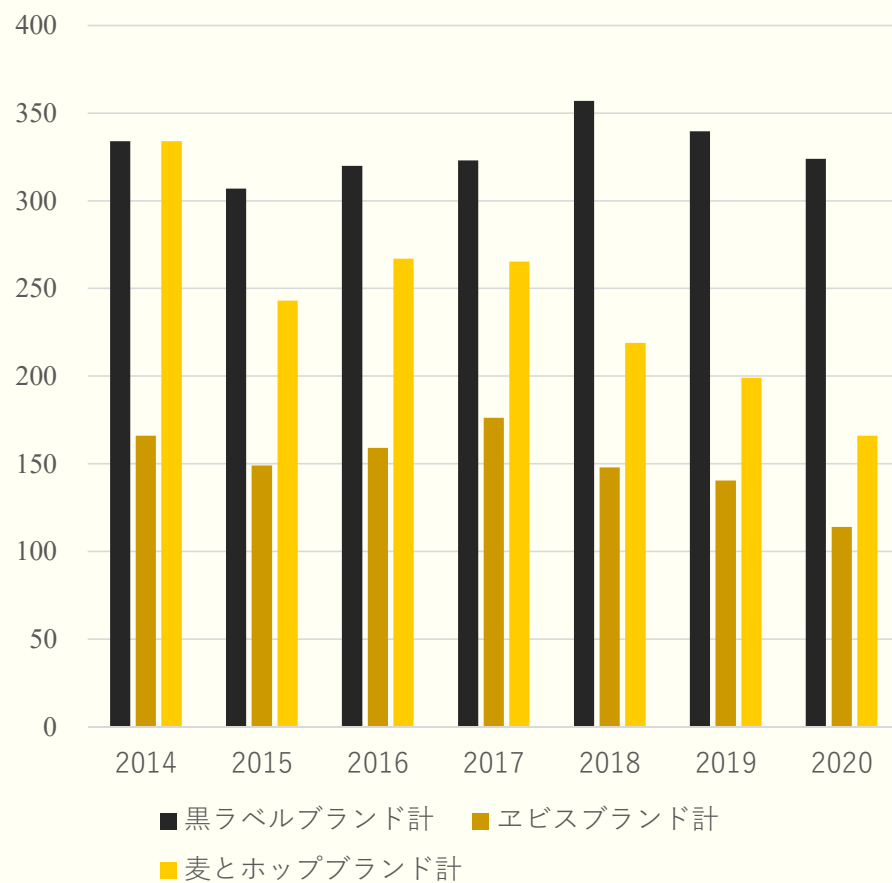
# Appendix：酒類事業（国内）データ



## <国内主要ブランド 売上数量 推移>

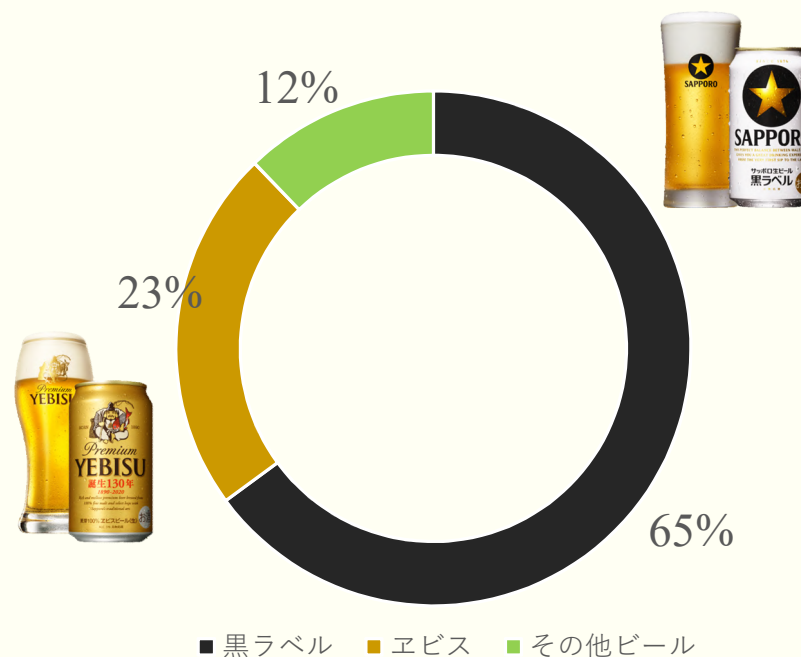
(万函/大瓶換算)

(1~3月累計)



## <国内ビールカテゴリーラインナップ 売上数量構成比>

(1~3月累計)

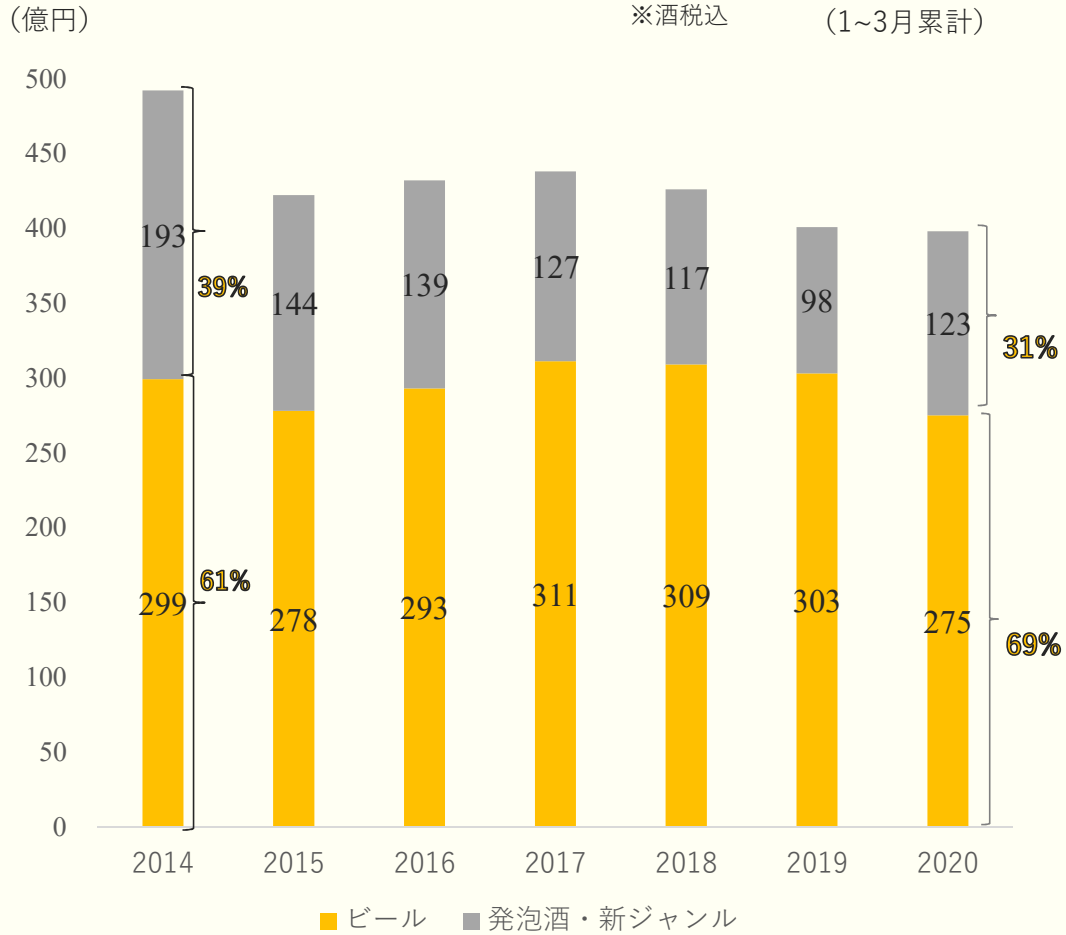




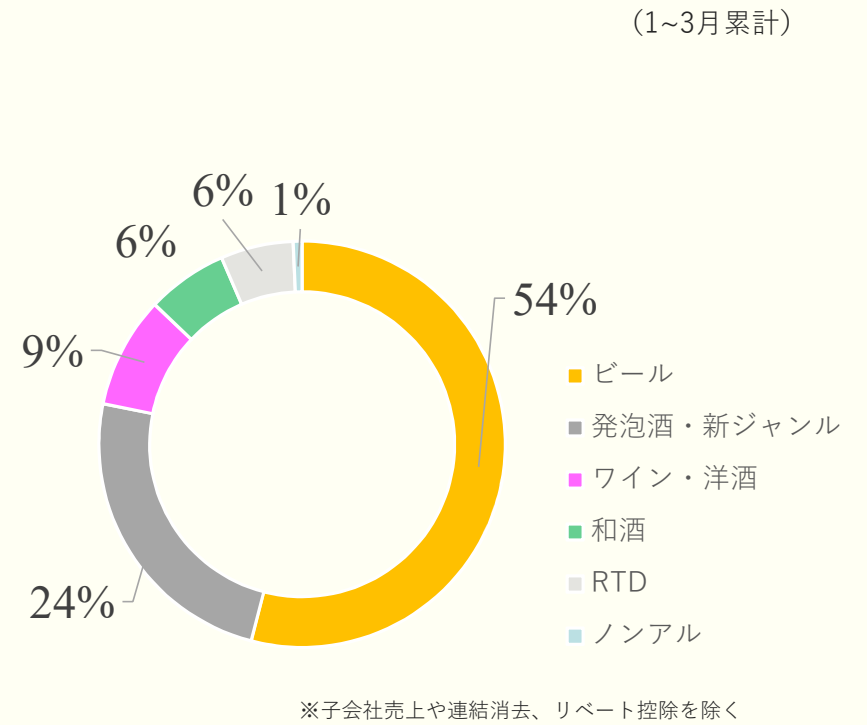
# Appendix：酒類事業（国内）データ



<国内ビール類 ジャンル別 売上金額 推移>



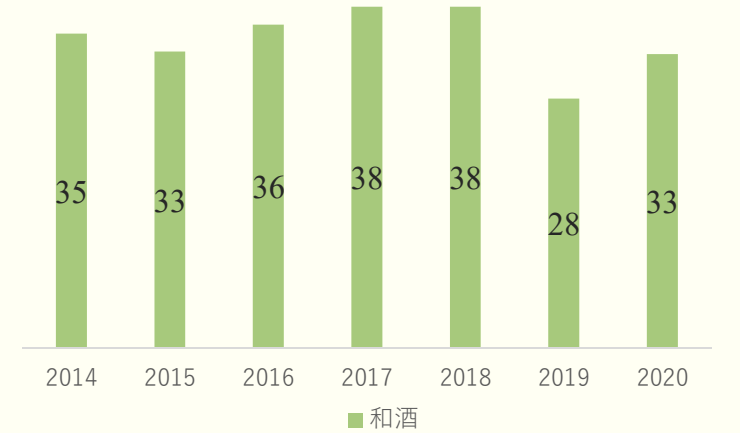
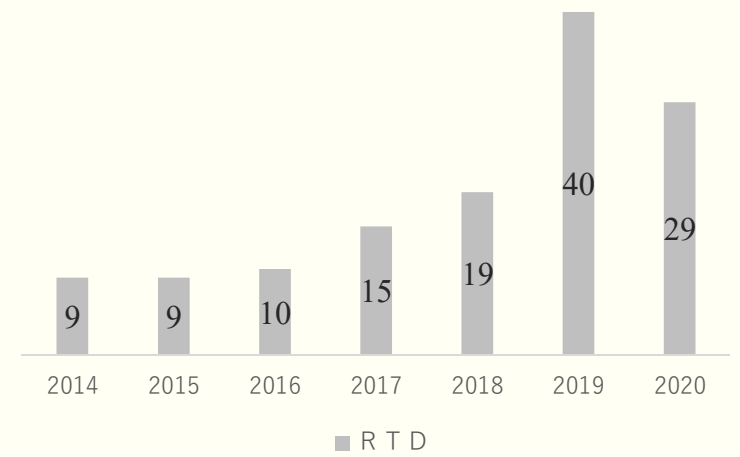
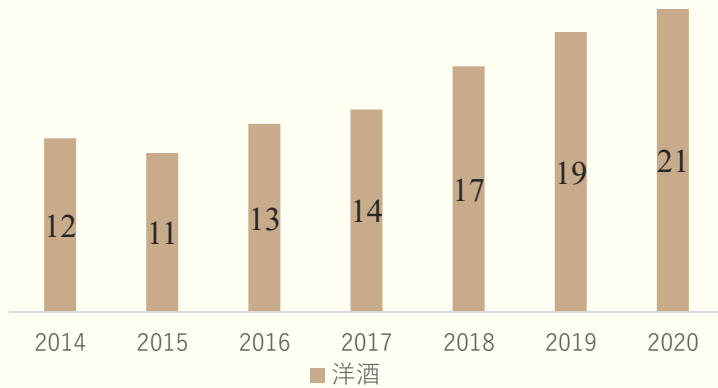
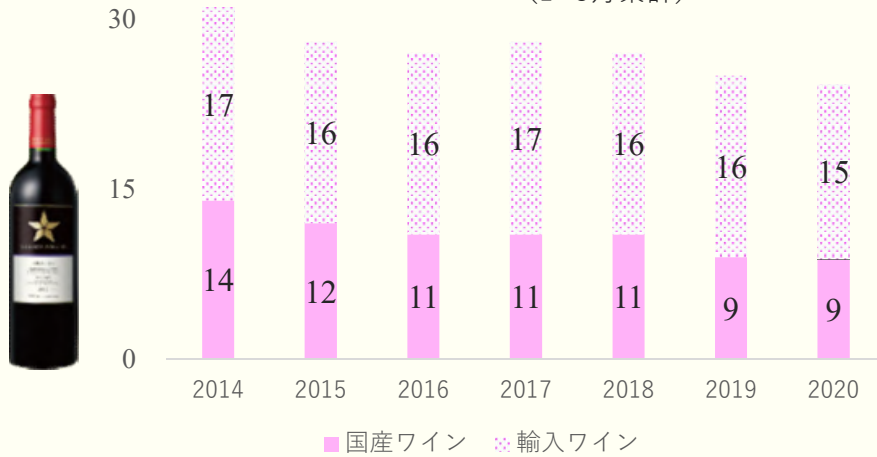
<国内酒類 カテゴリ別 売上金額 構成比>



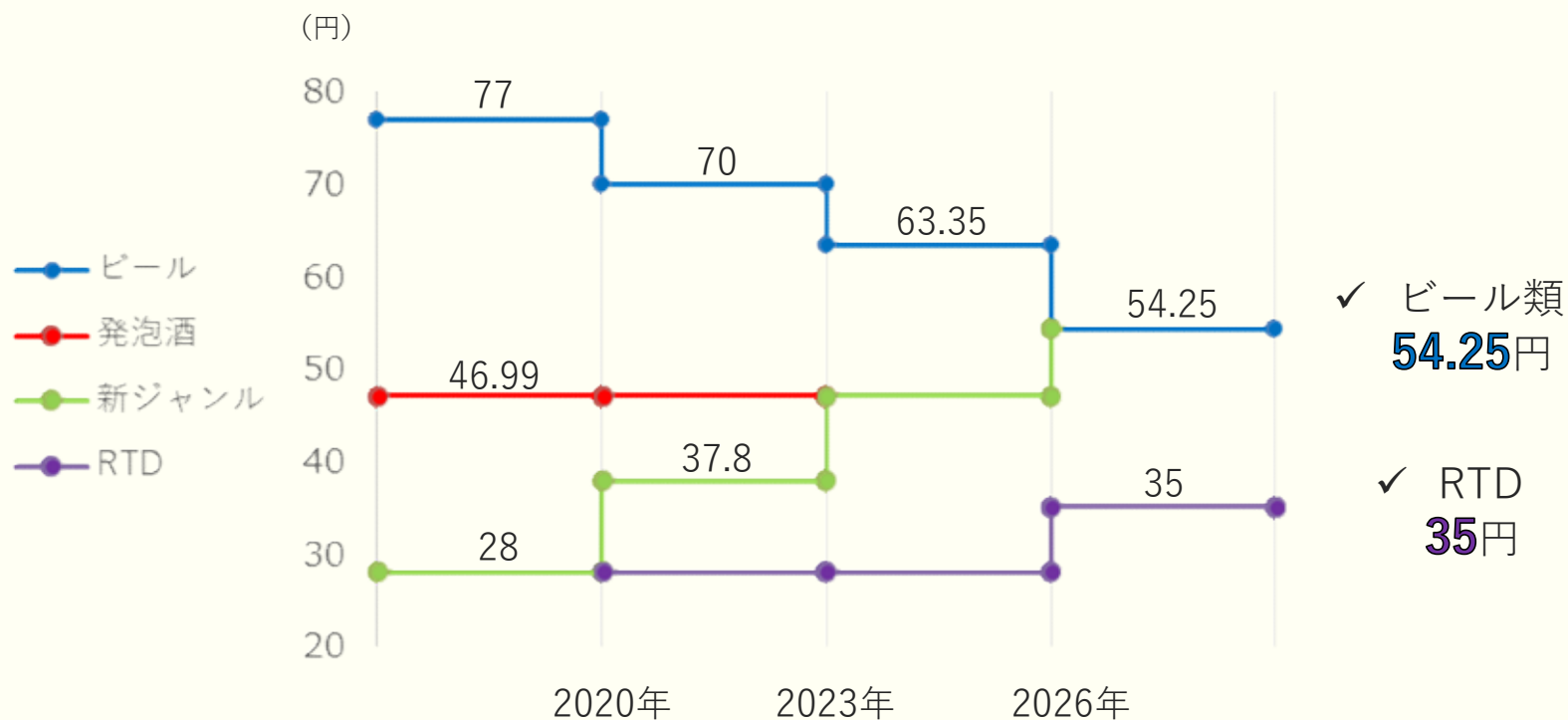
# Appendix : 酒類事業 (国内) データ



<ワイン・スピリッツ類 売上金額 推移> (億円)  
(1~3月累計)



## <ビール類酒税一本化：350ml当たりの酒税額の推移>



# Appendix：酒類事業（海外）データ



## <海外ビール類 エリア別 売上数量 前期比> (1~3月累計)

【北米 合計】前期比**100%**

✓ 海外ブランド  
前期比**99%**



✓ サッポロブランド  
前期比**104%**

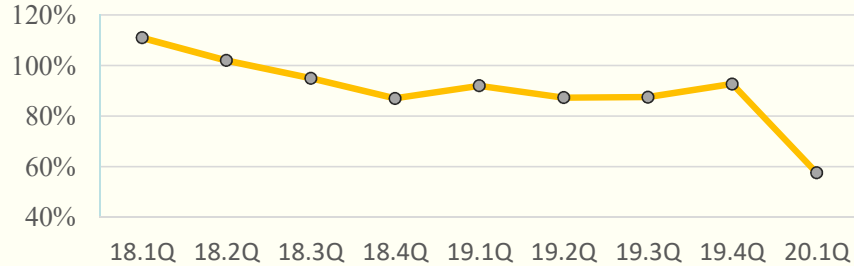


【その他地域 合計】前期比**60%**

(主要エリア：アジアパシフィック、欧州、オセアニア)

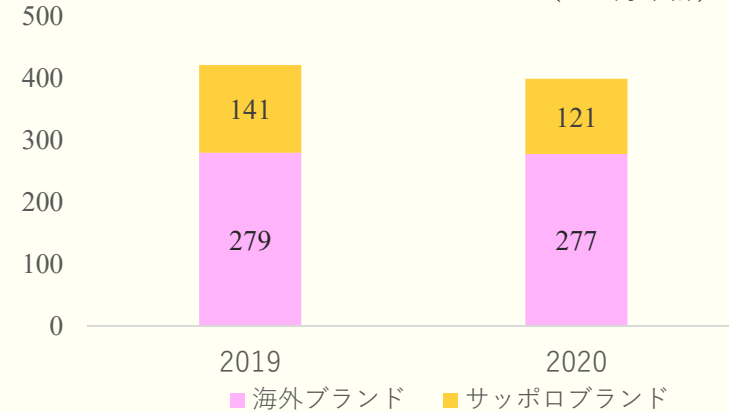
✓ サッポロブランド：前期比**60%**

### <ベトナム国内 売上数量 前期比の推移>



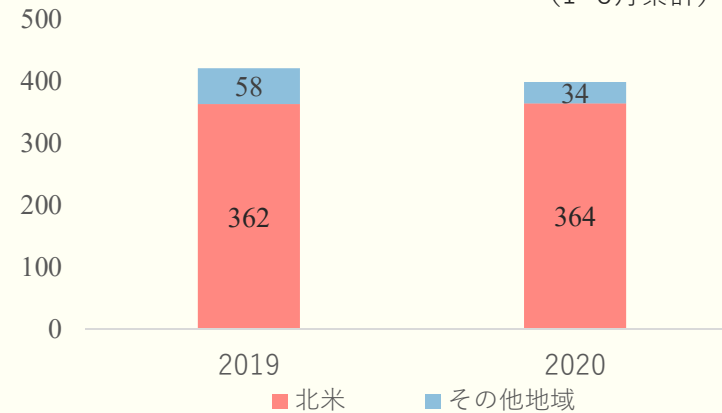
## <海外ビール ブランド別 売上数量 推移>

(万函/大瓶換算) (1~3月累計)



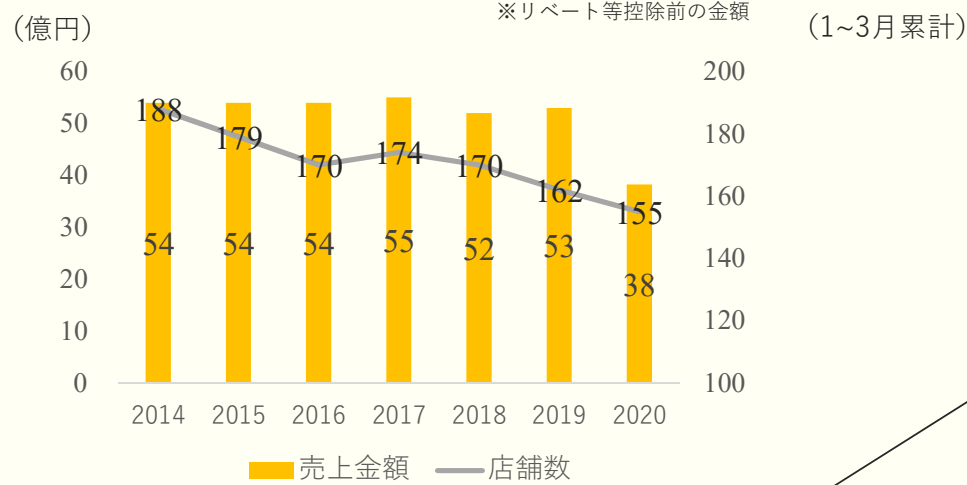
## <海外ビール エリア別 売上数量 推移>

(万函/大瓶換算) (1~3月累計)

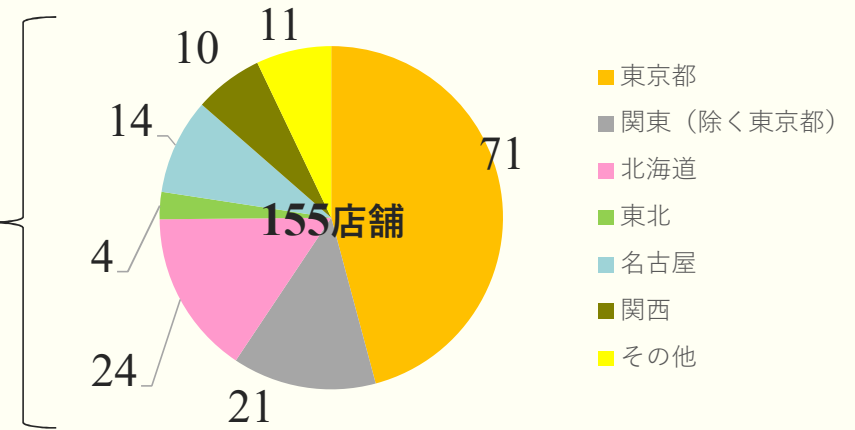


# Appendix：酒類事業（外食）データ

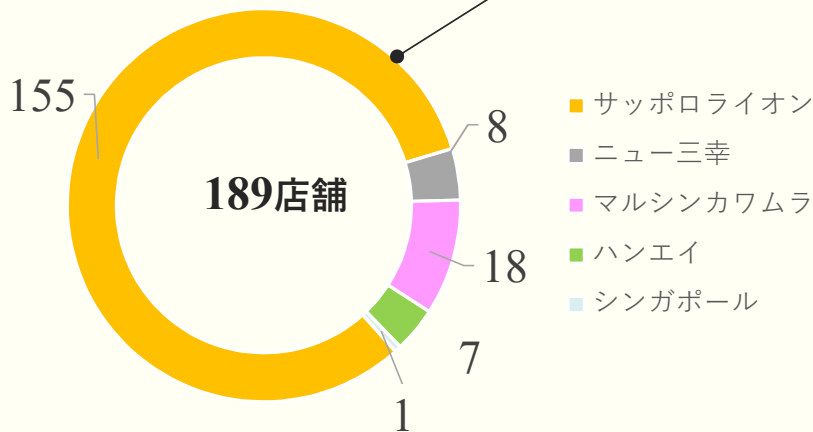
< サッポロライオン単体の店舗数と売上金額の推移 >



< サッポロライオン単体 店舗数地域別構成比 >



< 外食事業 店舗数構成比 >



< 主なブランド一覧 >



# Appendix : 食品飲料事業データ

<ポッカサッポロフード&ビバレッジ>  
国内食品飲料ジャンル別 売上数量 前期比

(1~3月累計)

## 【レモン飲料】

✓ 前期比**148%**



## 【レモン食品】

✓ 前期比**105%**



## 【茶系飲料】

✓ 前期比**92%**



## 【スープ類】

✓ 前期比**106%**



## 【コーヒー飲料】

✓ 前期比**87%**

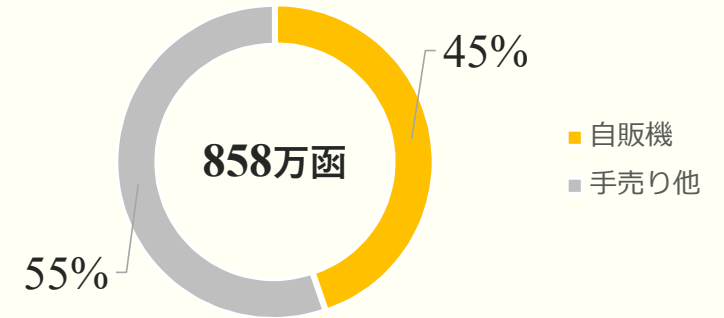


## 【大豆チルド】

✓ 前期比**159%**

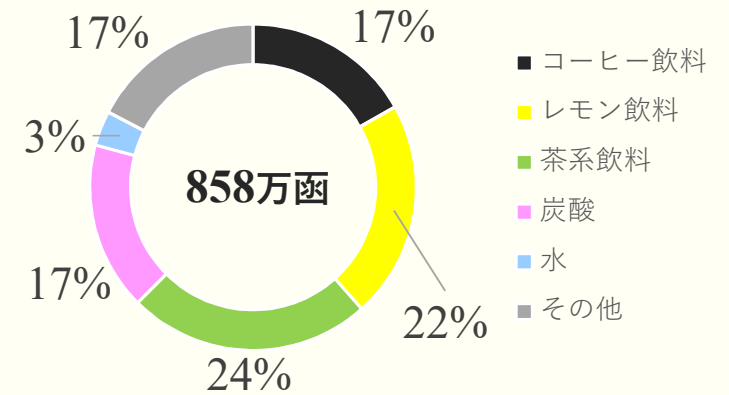


<ポッカサッポロフード&ビバレッジ>  
国内飲料チャンネル別販売数量 構成比 (1~3月累計)



※自販機 (3月末)  
自社ブランド約73千台+白ベンコラム

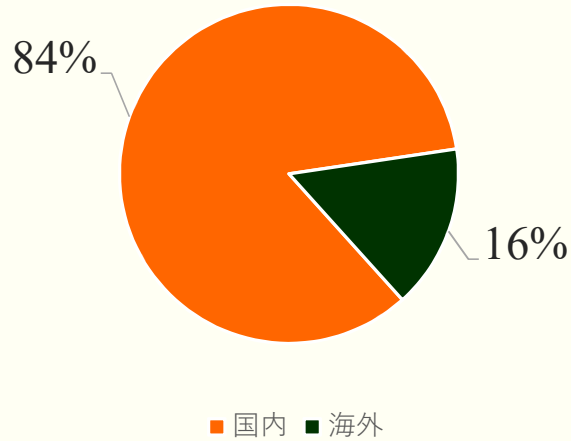
<ポッカサッポロフード&ビバレッジ>  
国内飲料ジャンル別販売数量 構成比 (1~3月累計)



# Appendix : 食品飲料事業データ

< 食品飲料事業売上収益の構成比 >

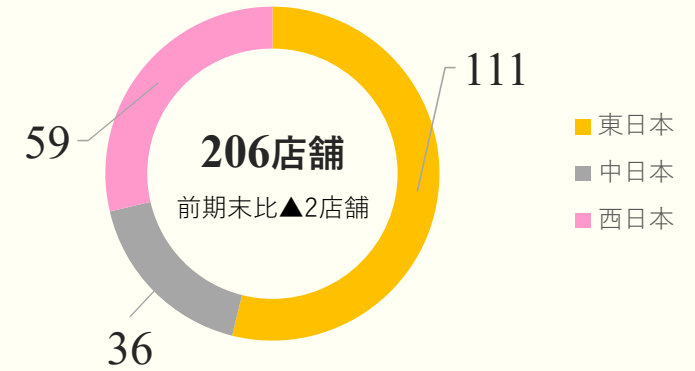
※連結調整額除く



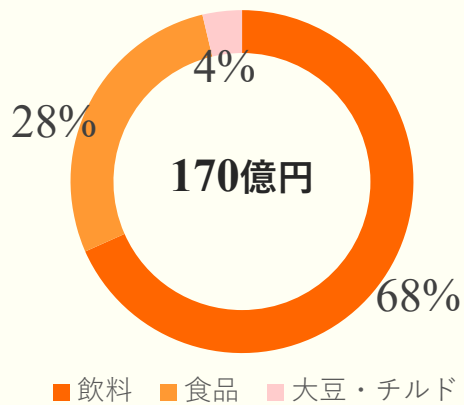
## 【(株) ポッカクリエイト】

✓ 売上収益**21**億円 前期比**102**%

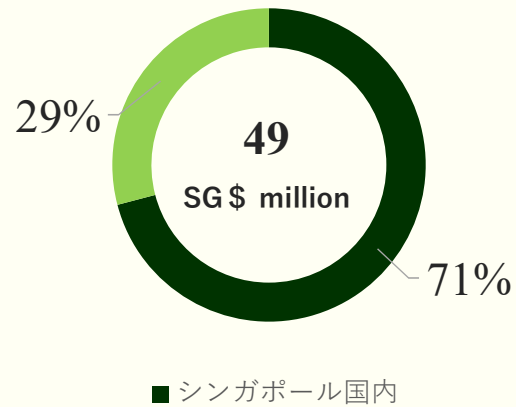
< 3月末 地域別店舗数 >



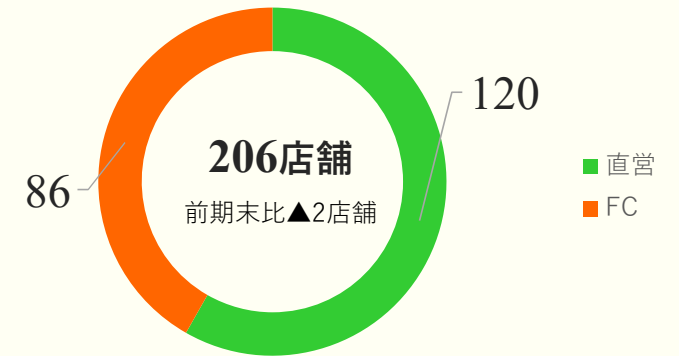
< 国内：ポッカサッポロフード&ビバレッジ >  
売上金額構成比



< 海外：ポッカ >  
売上金額構成比 (POKKAブランド)



< 3月末 直営/FC店舗数 >



## Appendix：不動産事業データ

### < 主要物件概要・稼働率 : (1~3月平均・入居ベース) >

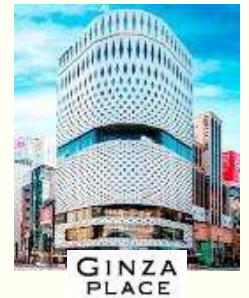
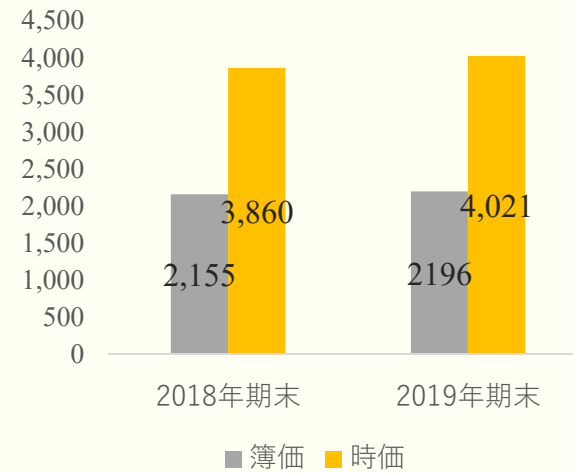
	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	平均 稼働率 (%)	階数
恵比寿ガーデンプレイス <sup>(1)</sup>	56,943	298,007	100	地下5階 地上40階建
恵比寿ファーストスクエア	2,596	16,012	100	地下1階 地上12階建
銀座プレイス	645	7,350	100	地下2階 地上11階建
ストラータ銀座 <sup>(2)</sup>	1,117	11,411	100	地下1階 地上13階建

(1)：「階数」はオフィス棟部分のみ、「稼働率」はオフィス区画にて記載

(2)：100%持分にて記載。当社持分は、土地922㎡(区分所有)、建物89.72%(共有持分)

### < 賃貸等不動産期末時価情報 >

(億円)



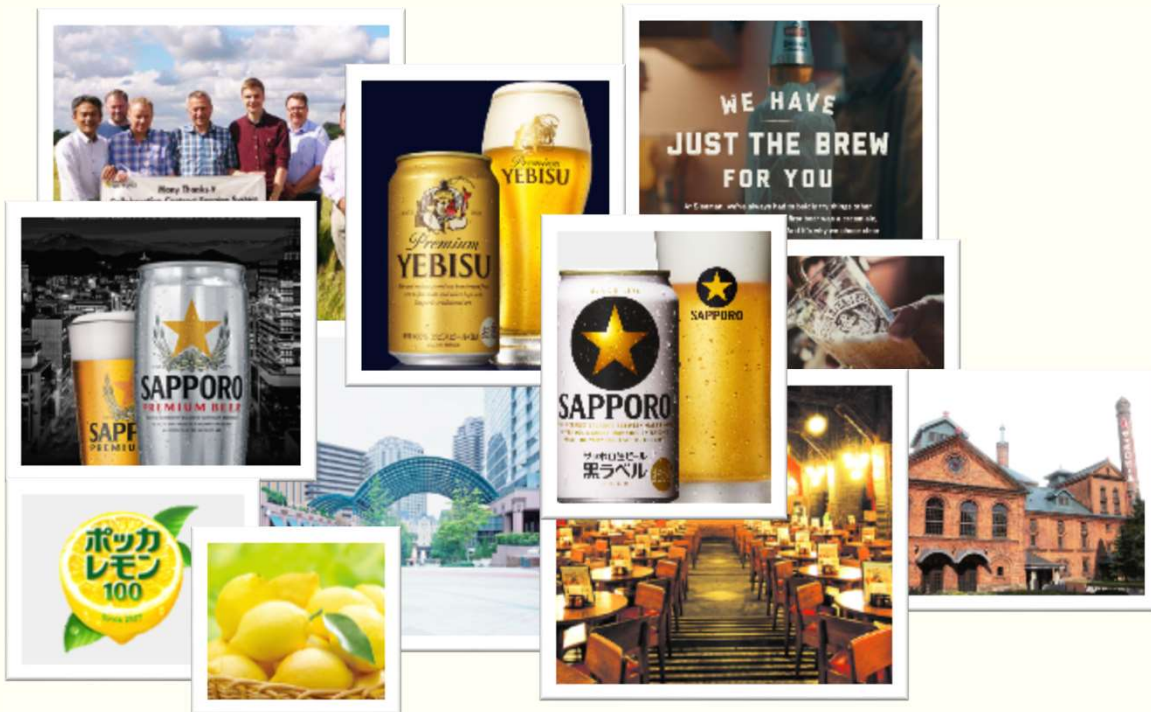
### < 事業利益の内訳 >

(億円)	2019 1Q	2020 1Q	増減
恵比寿ガーデン プレイス関連	10	10	0
北海道事業	1	0	▲ 1
その他物件・事業	3	3	0
全社共通費用	▲ 7	▲ 6	1
合計	7	8	1

### < EBITDAの内訳 >

(億円)	2019 1Q	2020 1Q	増減
恵比寿ガーデン プレイス関連	17	18	1
北海道事業	2	2	▲ 1
その他物件・事業	7	7	0
全社共通費用	▲ 3	▲ 2	1
合計	24	25	1





潤いを創造し 豊かさに貢献する



本資料で記載している業績予測ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測であり、潜在的なリスク・不確実性が含まれています。

そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記載されている将来見通しとは、大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。